

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回図書館運営協議会
開催日時	令和5年9月26日(火) 午前10時～午前11時45分
開催場所	戸田市立中央図書館2階 視聴覚室
委員長等氏名	会長 石川 敬史
出席者氏名 (委員)	会長 石川 敬史 副会長 小林 真喜子 委員 小高 剛 委員 若林 寛子 委員 小代 元志 委員 増渕 洋一郎
欠席者氏名(委員)	委員 大久保 絹子
説明のため出席した者	無
傍聴者	1名
事務局	生涯学習課 課課長 高屋 勝利 主幹 宮嶋 朗子 主事補 小林 未波 司書 宮澤 ゆかり
指定管理者	中央図書館長 後藤 有功 上戸田分館長 丸山 怜依

議 題	<p>(1) 令和4年度図書館事業報告</p> <p>(2) 令和5年度図書館上半期事業報告</p> <p>(3) 第3次戸田市子どもの読書推進計画の報告</p> <p>(4) 『40周年としょかん感謝祭』について</p> <p>(5) その他</p>
会議結果	生涯学習課図書館担当・戸田市立中央図書館及び上戸田分館指定管理者から議題の内容について報告があり、報告事項に対して図書館運営協議会委員から意見を聴取した。
会議の経過	別添のとおり
会議資料	<p>(1) 令和5年度第1回戸田市立図書館運営協議会次第</p> <p>(2) 戸田市立図書館運営協議会委員名簿</p> <p>(3) 戸田市立図書館運営協議会事務局名簿・指定管理者出席者名簿</p> <p>(4) 令和4年度図書館事業報告</p> <p>(5) 令和5年度上半期図書館事業報告</p> <p>(6) 第3次戸田市子どもの読書活動計画「子どもの読書活動推進のための方策」における各関係課の該当状況(令和4年度実績)</p> <p>(7) 40周年としょかん感謝祭</p> <p>その他</p> <p>令和5年度図書館要覧、40周年としょかん感謝祭チラシ</p>
議事録確定	<p>令和5年9月28日</p> <p>会長氏名 石川 敬 史</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>定刻となったので、令和5年度第1回図書館運営協議会を開催する。この協議会は、戸田市立図書館の円滑な運営を図るため、戸田市立図書館条例により設置するものである。</p> <p>本日の会議は、大久保委員が欠席であるが、会議は成立要件となる過半数の出席を満たしている。</p>
事務局	<p>事前配布資料(資料1～資料7)の確認</p>
事務局	<p>2 委嘱状の交付</p> <p>会議に先立ち、委嘱状交付式を行う。</p> <p>今回、学校教育関係者として、戸田市立小・中学校長会及び埼玉県立戸田かけはし高等学校支援学校様から新委員の選出をいただいた。任期は、令和5年4月1日より令和6年3月31日である。</p> <p>教育委員会事務局参事から委嘱状を交付する。</p>
参事	<p>3 教育長挨拶(代読)</p> <p>公務の都合で参事、退席する。</p>
事務局	<p>4 委員・事務局・指定管理者の紹介</p> <p>順次自己紹介をする。</p>
事務局	<p>次第5の議事に入る。</p> <p>議事の進行については、戸田市立図書館条例施行規則第25条第</p>

<p>会長</p>	<p>2項の規定により、会長が務めることとなっているので、石川会長 にお願ひする。</p> <p>それでは、これから議事に入るが、本日は傍聴人が1名いるため 入場してもらおう。</p> <p>傍聴人、入場する。</p>
<p>会長</p>	<p>議事（1）令和4年度図書館事業報告について説明をお願ひする。</p>
<p>中央図書館長</p>	<p>議事（1）令和4年度図書館事業報告について、資料4に基づき 説明。</p> <p>1 施設利用状況報告</p> <p>前年度と比較すると、イベントの増加や席の利用の制限緩和 に伴い来館者についてはコロナ禍以前よりは増加傾向にある が、貸出や予約については伸び悩んでいる。</p> <p>自動貸出数は増加、電子図書館の貸出、予約件数は増加して いる。</p> <p>2 事業の実施状況</p> <p>各種イベントについては規制緩和の効果もあり参加人数は 増加している。ブックスタート事業については、出生数の減少 により、配布数が減少している。</p> <p>新規事業として、美笹分室でおはなし会の開催を始めた。ま た、不登校支援教室「いっぽ」から依頼を受け出前講座を実施 した。</p> <p>おはなしボランティアの養成講座については、図書館以外で 活躍しているボランティアにもスキルアップのために参加し てもらい、新規ボランティアの登録につなげた。</p>

上戸田分館長	<p>3 利用者への対応(トラブルや苦情等)</p> <p>4 職員配置</p> <p>5 指定管理業務収支報告</p> <p>議事(1) 令和4年度図書館事業報告について、資料4に基づき説明。</p> <p>1 施設利用状況報告</p> <p>2 事業の実施状況</p> <p>「ぬいぐるみおとまり会」を初めて実施した。1回の開催予定だったが定員を超えた申し込みがあったため2回開催した。</p> <p>戸田第一小学校のPBL授業への協力で、手作りエコバックの展示・配布を実施した。子供たちの学びの成果を地域に発信する場として、今後も協力していきたい。</p> <p>3 利用者への対応(トラブルや苦情等)</p> <p>4 職員配置</p> <p>5 指定管理業務収支報告</p>
会長	令和4年度事業報告について、意見、質問等あればお願いします。
委員	電子図書館の利用方法や利用資格を知りたい。
中央図書館長	図書館の貸出券を持っている市内在住・在学・在勤の方が対象である。初期パスワードは生年月日8桁で設定してあるので、貸出券があれば直ぐに利用できる。
会長	令和5年度の図書館要覧の26ページに、令和4年度のサービスの状況が掲載されている。タイトル数約1万件、登録者数約2万人

副会長	<p>とあるが、貸出数も含め、前年度と比較すると増加しているのがわかる。</p> <p>資料4の7ページ下部に「子どもがのびのびできる図書館」を望む声があったと記述されているが、例えば月に一度だけ、子どもが自由に話をしても良い日を設けてはどうか。小さなお子さんがいる方も、そういう日があれば安心して来館することができるのではないかな。</p> <p>これはボランティアとしての提案でもあるが、平日水曜日のおはなし会の参加人数が減っている。0人という日も頻繁にある。ボランティアはその日に向けて準備をしてきている。参加者がいないと無駄になってしまい、養成講座をきっかけに新規に活動してくれる人がいても、活動の場がないのでは意味がない。開催日や時間、対象などについて検討してほしい。</p> <p>ボランティア独自に参加者にリサーチしたところ、以前より学校の下校時間が遅くなっているため参加できない、午後はお昼寝の時間だから来られないなど、平日の午後3時台の参加が困難になっている状況がわかった。例えば、平日の午後のおはなし会は廃止して、午前中に低年齢、上戸田分館の赤ちゃん向けお話会のような会を開催したらどうか。</p>
中央図書館長	<p>おはなし会の再編成については生涯学習課と相談の上検討させてもらう。素案ができたならボランティアさんに提案する。</p> <p>月に一度、声を出して良い日についてのご提案は、他自治体の事例を調査した上で検討させてもらう。</p>
会長	<p>日頃、静かな図書館で「にぎやかにしても良い」という日ができ</p>

<p>中央図書館長</p>	<p>ると、図書館が非日常的な場となり、子供たちにとっては惹きつけられるものがあるのではないか。</p> <p>また、他の図書館では、夜間、閉館後の図書館を活用して肝試しをしたり、閉館後のまっくらな図書館で謎解きゲームをしたりというイベントの事例もある。参考にしてはどうか。</p> <p>事業報告を見て私からの感想としては、令和4年度、コロナ禍を乗り越えて、通常の活動が戻ってきた様子がわかりうれしい。</p> <p>気になった点は、中高生向けの活動の展開についての報告が少ないこと。他の図書館でも大きな課題となっている。今後、前向きに取り組んでほしい。例えば、ラノベ、漫画、二次創作作品、ゲームを取り入れるなど様々な活動展開を期待したい。</p> <p>また、図書館には社会教育施設としての役割もある。市民が主体となるような活動があってもよい。例えば、講座の企画運営を市民に担ってもらうなど。今後の課題としてほしい。</p> <p>中高生向けの活動として、一つはボードゲームをYA向けのイベントとして導入できないか検討しているところで、他にもYA担当のスタッフと今後の展開について検討している。また、40周年でプログラミングの講座を実施する予定で、中高生の参加を期待している。</p>
<p>上戸田分館長</p>	<p>中高生向けの講座の予定は今のところないが、グループ学習室の利用範囲を高校生までに広げた。現在は、対象の利用者へのアプローチ方法を課題としている。</p> <p>社会教育施設としての役割については、今年度、施設全体でウイング祭りを開催した際、市民が主体でやりたいことを企画運営するブースを設けた。その中で生まれた市民との繋がりは今後も続けていきたい。</p>

<p>会長</p>	<p>他に意見、質問等がないようなので、議事(1)については、以上とする。</p> <p>次に、議事の(2)令和5年度図書館上半期事業報告について説明をお願いします。</p>
<p>中央図書館長</p>	<p>資料5「令和5年度図書館上半期事業報告」に沿って報告する。</p> <p>1 今年度の新たな取り組み</p> <p>調べる学習講座はオンラインで実施した。前年度は、図書館で実施したが30組しか参加できなかった。今年度は多くの方に利用してもらい、コンクールの応募に繋がりたいと考えオンラインでの開催となった。</p> <p>2 企画展示の実施報告</p> <p>展示については、男女共同参画週間にあわせて関連図書の展示を実施した。また、ロビーの原画展と連動した図書の展示、郷土博物館の企画展と連動した展示も実施した。</p> <p>3 イベント・催し物の実施報告</p> <p>今年度は、「図書館に居場所空間を作る」をテーマに、ロビーの活用を積極的に行った。例えば、月から1か月毎に展示替えてパネル展・原画展を開催し、ロビーを華やかにした。また、軽食販売の実施やキッチンカーの誘致をすることで、ロビーで長時間、ゆっくりと滞在してもらえそうな環境を整備した。</p> <p>4 イベント・催し物</p> <p>5 施設利用状況</p>
<p>上戸田分館長</p>	<p>資料5「令和5年度図書館上半期事業報告」に沿って報告する。</p> <p>説明の前に、修正箇所がある。資料5の上戸田分館の報告の5ペ</p>

ージ③「手羽先から」を「手羽先で」に、実施日を「2022」から「2023」にそれぞれ修正してほしい。

1 施設利用状況報告

2 事業の実施状況

工作や体を動かすイベントを導入し、子どもたちが興味を持てるよう工夫した。イベントでの来館を図書館の利用につなげられるよう今後も工夫していく。

また、通常は午後1時30分から開催しているおはなし会を、8月中は夕方にし、怖いおはなし会を開催したところ、いつもよりも参加者が増えた。

上戸田地域交流センター事業「親子ふれあいヨガ」内でミニおはなし会を実施。リラックスした時間が増えるということで参加者から好評だった。

手羽先で骨格標本を完成させる講座を開催。小学校4年生から6年生を対象とし、7名の参加者で実施した。最終日には関連資料を用意し、体験から図書館資料を使った学びへとつなげることができた。彩湖自然学習センターの方にもサポートスタッフとして参加してもらった。

大人向けの「戸田ぶらりウォーク」は、今年度、戸田ボートコース周辺を戸田歴史ガイドの会の方と共に散策した。当日は、ボートコースでレガッタの開催があり見学することができた。また、親子で参加した方がいて、多世代交流もできた。

会長

令和5年度上半期図書館事業報告について、意見、質問等あれば
願います。

副会長	<p>中央図書館の閲覧室を入ったところに、新しい本の棚や企画展示の棚があるが、入り口に対して横向きになっているのが気になる。入り口に対して正面から見えるように設置した方が良いのではないか。</p>
中央図書館長	<p>検討する。</p>
副会長	<p>先日より絵本の並び順が、出版社順から作者順になったのは何故か。</p>
中央図書館長	<p>この作者の絵本が見たいという利用者が多いため、作者順にした。</p>
副会長	<p>子ども、特に小学生は絵本をタイトルで探すことが多いので、何故、作者順にしたのかが気になった。そういう子はカウンターで調べて探すことになると思うので協力してあげてほしい。</p>
中央図書館長	<p>わかった。</p>
会長	<p>私も新着の棚と展示棚が、入り口から見て側面になっているのは気になっていた。展示のテーマを表示するパネルから図書館スタッフの思いが伝わり、力が入っているのに、それが側面なのは残念である。入り口から入ってきて直ぐ視界に入るような工夫があるとよい。</p>
委員	<p>楽しいイベントが多く、大変よいと感じた。イベントの告知は広報戸田やホームページ以外でも告知しているのか。</p> <p>図書館は建物の入り口が奥まっけていて、道路に面していないため、</p>

<p>中央図書館長</p>	<p>中で何が行われているかわかりにくい。小中高生の通学路にもなっているため、前の通りは通行する人がかなり多い。通りすがりの人が「面白そうなことをやっている」と気づいて、気軽に立ち寄れるような環境づくりが必要ではないか。道路に面している掲示板を活用して、中で行われているイベントの告知をしても良いのではないか。</p> <p>また、中高生の本離れについて話題に出たが、市内中学生の3DAYSは実施しているのか。</p> <p>東部福祉センターで受け入れた中学生が、下戸田分室で職業体験をした。今年度、中央図書館へはまだ申し込みがないが、受け入れはしている。</p>
<p>上戸田分館長</p>	<p>上戸田分館はあいパルと共同で実施している。その際、おすすめの本のポップを書いてもらい、現在もカウンター横で展示している。</p>
<p>委員</p>	<p>幼稚園でも、今年度、4校20名程度の中学生を受け入れたが、体験後は楽しかったという感想をもらえる。こういう体験は図書館に興味を持ってもらえるきっかけになり、本離れへの歯止めを考える助けにもなるので、積極的に受け入れると良い。</p>
<p>会長</p>	<p>図書館の入り口に図書館のイベントの告知を掲示するという提案は良いと思う。例えば、今月の1冊を紹介するなど、図書館の活動が表に見えるようにするのは良いと思う。但し、設置には費用がかかるので課題となる。</p>
<p>中央図書館長</p>	<p>道路に面した場所に掲示板はあるが、メンテナンスの問題もあつ</p>

委員	<p>て、貼りかえる必要のない基本的なルールなどが貼ってあるだけになっている。これについては検討させてほしい。</p> <p>市役所の中や駅のコンコースで告知するのも効果的なので検討してほしい。</p>
会長	<p>他に質問がなければ、議事(2)については以上とする。</p> <p>次に議事(3)第3次戸田市子ども読書活動推進計画の報告について、事務局より説明をお願いする。</p>
事務局	<p>「第3次戸田市子どもの読書活動推進計画」について、資料6『第3次戸田市子どもの読書活動推進計画「子どもの読書活動推進のための方策」における各関係課の該当状況』に沿って説明する。</p> <p>本市では、子どもたちが本に親しみ、楽しめるように、平成21年に「第1次戸田市子どもの読書活動推進計画」、平成26年に「第2次戸田市子どもの読書活動推進計画」を作り、現在は令和2年に策定した「第3次戸田市子どもの読書活動推進計画」に基づき、家庭や地域、学校の連携や協力により、読書活動の推進に努めている。</p> <p>資料6は、令和2年の第1回図書館運営協議会で審議した「第3次戸田市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、各関係課で令和4年度中に実施した事業と進捗状況をまとめたものである。ここでの各関係課とは、1ページ記載の教育政策室、こども家庭支援室など図書館を含めた7つの関係部署のことで、今年4月に実施事業の調査を行い、それぞれ回答をもらい、各課の回答を基本方針ごとにまとめた。</p> <p>令和3年度の段階では新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、実施できなかった事業や縮小した事業もあったが、令和4年度</p>

<p>会長</p>	<p>は各関係課とも、感染防止対策を講じながら、事業を実施していることが資料から確認できる。</p> <p>現在は、イベント開催に対する制限もなくなったので、子どもの読書活動推進のため、引き続き各関係課と連携して事業を実施していく。</p> <p>子どもの読書推進計画については、多くの自治体が策定しているが、この計画は図書館だけでなく、子どもの読書を取り巻く環境を、様々な部署が施策を一つに取りまとめて連携しながら進めていくということが大きなポイントとなる。</p> <p>今回の資料では、5つある基本方針について、各部署がどのような活動をしたかについて報告されているが、これについて、意見、質問等あれば願います。</p>
<p>委員</p>	<p>図書館において、過去に障害児に対して取り組んだことはあるのかが知りたい。</p>
<p>中央図書館長</p>	<p>障害児に特化した取り組みは、今のところない。バリアフリーサービスについても、例えば対面朗読の環境整備、デージー、点字図書、LLブック等各種資料の購入と、取り組みは行っているが、利用につながるような活動に至っていないのが現状である。</p>
<p>事務局</p>	<p>障害児に対するサービスについては課題であると感じている。どのようなニーズがあるのか把握できず、サービスの提供に至っていない。今後は専門の知識をお持ちの先生にアドバイスをいただきながら、検討していきたいと考えている。</p>

委員	<p>本校(支援学校)には、普通に小説を読める生徒から赤ちゃん向けの本を読んでいる生徒まで多様な生徒がいる。構内に図書室があり、利用してもらっているが、そこもまだ、活用については模索している最中である。また、こちらの図書館にも生徒を連れて来ているが、何となく本を利用しているだけになっている。今後は、例えば、障害児向けにはおはなし会などしてもらえるとよい。</p>
中央図書館長	<p>ぜひ、検討したい。</p>
副会長	<p>おはなしボランティアとして、私たちにかかわれることがあればぜひ協力したい。高校生に向けての読み聞かせにも対応できる。</p>
委員	<p>高校生でも、絵本は集中して聞いてくれるので、幾つになっても絵本は楽しいものなのだと思う。</p>
会長	<p>いろいろな機関が連携してやっていくのは大切なことだと思う。ぜひ、実現してほしい。</p> <p>私の方からも一つ、発言させてもらう。以前にも提案したが、小中学校における学校司書の配置について、現在は、本好きサポーターを各学校に配置しているようだが、図書整理員の配置だけで、学校における読書環境を十分に整備できているのか疑問である。</p> <p>子どもの読書活動推進を実行していく上では、学校生活の足元に読書環境を整備していくことが大切になってくる。図書整理員を学校図書館法に規定された学校司書という職名にすることなど、小中学校の学校図書館の充実を長期的な取り組みとして検討してもらいたい。</p>

<p>中央図書館長</p>	<p>他に意見等ないので、議事(3)については以上とする。</p> <p>次に議事(4)『40周年としょかん感謝祭』について説明をお願いする。</p> <p>11月に開催予定の「40周年としょかん感謝会」の内容について、資料7「40周年としょかん感謝祭」に沿って報告する。</p> <p>昭和58年11月に開館した戸田市立図書館本館は今年の11月で40年を迎える。そこで、利用者、図書館を支えてきた歴代の館長・職員・スタッフへの感謝を込めて11月3日・4日・5日に感謝祭を開催することとなった。</p> <p>感謝祭のイベント企画を検討するにあたり意識したことは、第2次戸田市図書館ビジョンの4つの方針で、このイベントがビジョン実現に向けた第1歩につながればとの思いも込めた内容になっている。</p> <p>例えば、バリアフリー、英語、各ライフステージ向け講座、今後の読書習慣付け、読み聞かせ、学校との連携、地域、レファレンスサービス、ボランティア、企業との協働、施設の活用などに関連するよう企画した。これを機会に今まで図書館には縁が無かった人、本や読み聞かせに興味が無かった人の来館へのきっかけになればと考えている。</p> <p>11月3日(金・祝)には、オープニングイベントとして、ロビーで「とだ市民吹奏楽団」のアンサンブルコンサートを実施する。同楽団は普段地元芦原小学校で練習をしている。</p> <p>また、午前中は、彩湖自然学習センタースタッフが戸田の植物に関する話を交えながら落ち葉を使った工作会、元おはなしボランティアで、現在は杉並区立図書館で活躍されている久保先生による英語おはなし会を開催。</p>
---------------	---

午後は、おはなしボランティアによる「おはなし会スペシャル人形劇」を実施。手作りの人形や舞台装置を用意してもらい、とても楽しい内容に仕上がっている。

14 時からは今回の目玉となる絵本作家 あんびるやすこ先生によるトークショーとサイン会を開催する。あんびる先生は、40周年記念の特別なイベントだからという理由で依頼を受けてくれた。多くの方々がこれをきっかけに読書好きになってくれればと考えている。

11月4日(土)は、シニアとバリアフリーサービス向けを意識したイベントをメインに開催する。

午前は図書館の開館を取り上げた TV 埼玉の番組「ふれあい戸田」と、同時期の新曽・惣右衛門地区を取り上げた「戸田ふるさと散歩」の2本の番組を上映する。

またバリアフリーイベントとして、図書館のバリアフリーサービスの展示と、文字を読むのが困難な方向けのデジタル図書「マルチメディアデイジー」体験会を開催し、14時からは、視覚や聴覚に障害のある方も一緒に楽しめるバリアフリー映画の上映会を開催する。

ちなみに映画は、歴史学者の磯田先生原作で、森田芳光監督、堺雅人さん、仲間由紀恵さん出演の「武士の家計簿」なので、障害者の家族の方も一緒に、そして一般の方も楽しめるものを用意した。

他には、この日に来た子供にも楽しめる企画として、今年誕生60周年を迎えた「ぐりとぐら」の帽子を作る工作会も用意している。

11月5日(日)は、図書館に併設している郷土博物館の「古民家」を活用し、ボランティアによる、昔話などの素話を子ども向け、大人向けにそれぞれ2回ずつ開催する。本物の古民家で素話を聞く経験は、昔話の世界をリアルに実感するものであり、しかもその前後

会長	<p>に郷土博物館スタッフによる古民家や展示品の説明もあるので、参加した方にとっては非常に貴重なものになると考えている。</p> <p>他には日本有数の企業とのコラボレーション企画を3つ開催する。大日本印刷が提供するCSRプログラムの工作会、ポプラ社が提供するレファレンスワークショップ、レノボ・NEC・キッズプロジェクトの3社が提供するプログラミング講座。現在はサイエンス力を身につける人材教育の重要性が認識されている時代なので、この講座をきっかけに自然科学やプログラミングに興味をもってもらえればと考えている。</p> <p>また、申込制のイベントも多いため、当日興味を持って来館された人のために、子供向けのぬりえを3日間用意し、ロビーでは新曽北小学校児童の絵と工作の作品展示、閲覧室内では調べる学習コンクールの優秀作品の展示もする。</p> <p>他にもロビーや玄関前で軽食販売を行うなど、イベントを盛り上げるよう仕掛けを用意しているのだ、皆さまもお時間がありましたら是非来館し、楽しんでいただけたらと思う。</p> <p>質問、感想等あればお願いします。</p> <p>私から一つ。このイベントは本当に素晴らしい内容であり、多くの方々の協力を得ながら、準備を積み重ねてきたのではないかと思います。今回のイベントについては開催の報告書など、実施した記録を残してほしい。</p> <p>関係者全員でチームとして協力して実施したという記録を残すことで、携わった人たち一人一人の思いを記録することにもつながるのではないかと。</p> <p>小冊子にしてもよいし、図書館関係の雑誌に報告記事を残す方法もある。イベントが終わったらそれで終わりではなく、ぜひ皆さん</p>
----	---

中央図書館長	<p>の記憶とともに記録も残してほしい。</p> <p>生涯学習課図書館担当からも、今後、50年の記念行事や冊子を作成する際に必要となるので、今回のイベントの写真や記録は残すよう言われている。記録をどうまとめるかは、まだ考えが及んでいないのでイベントが終わったら対応する。</p>
会長	<p>イベントの告知について広報活動については既に済んでいるのか。</p>
中央図書館	<p>ポスターとチラシは生涯学習課で作成し、各所に配布している。新曽北小学校にはチラシを全生徒に配布した。ホームページ、SNSへの掲載もしている。</p>
会長	<p>他の自治体の図書館でもこれだけの規模の感謝祭はないように思う。このイベントにかける皆さんの思いの大きさを感じた。</p> <p>他に意見等ないので、議事(4)については以上とする。</p> <p>次の議事(5)その他については、事務局より説明をお願いする。</p>
事務局	<p>本日の図書館運営協議会の結果については、議事録を作成し、ホームページで公開する。また、次回開催については、来年2月頃を予定している。</p>
会長	<p>事務局の説明について意見や質問はあるか。</p> <p>特になければ、議事(5)については以上とする。</p> <p>本日の全ての議事が終了したので、進行を事務局にお返りする。</p>

事務局	<p>傍聴の方には、資料の回収にご協力いただく。</p> <p>以上で令和5年度第1回図書館運営協議会を閉会とする。</p> <p>議事終了</p> <p>閉会 午前11時45分</p>
-----	---